

2008 JAL スカラシッププログラム / アジアフォーラム 募集要項

JAL スカラシッププログラムとは

JAL スカラシッププログラムは、毎年アジア・オセアニアの大学生を日本に招待し、研修や文化交流を通じて、正しい日本理解の促進、国境を越えた相互理解の促進と将来のアジア・オセアニア地域を担う若者を育成することを目的としている。

このプログラムは1975年に日本航空によって創設され、1990年に発足した(財)日航財団が運営を引き継ぎ、時代のニーズを反映しながら内容の充実を行ってきた。現在は JAL グループの社会貢献活動として、「地球人講座」「フィールドトリップ」「学生セッション」「アジアフォーラム」「ホームステイ」を5つの柱として運営されている。

2008 JAL スカラシッププログラム概要

期間：2008年6月29日(日) ~ 7月15日(木) 計17日間

うち、本学学生は7月9日(水) ~ 7月13日(日)に参加
プログラム期間中に授業・試験等が重なっても特別措置はありません。

本学学生参加プログラム内容(今後変更となる可能性があります)

7月 9日(水) 夜 金沢集合(前泊)

7月10日(木) オリエンテーション、フィールドワーク など

7月11日(金) 学生セッション

7月12日(土) アジアフォーラム in 石川

講演会とシンポジウム

国際交流祭り

7月13日(日) 解散

招聘人数：26名

招聘国/地域：11の国/地域

オーストラリア、中国、インドネシア、韓国、マレーシア、ニュージーランド、フィリピン、シンガポール、台湾、タイ、ベトナム、インド(予定)からの大学生

テーマ：「The world in twenty years」

使用言語：原則として英語

内容：学生セッション、アジアフォーラムなど

参加者：2008JALスカラー …… 26名程度

日本地区学生(金沢地区)…… 10名程度

日本地区学生(関西地区)…… 4名程度 うち、本学学生募集枠2名

その他関係者(財団、石川県、等)

場所：金沢市

主催：財団法人日航財団

費用：期間中宿泊費、食費、往復交通費、旅行傷害保険、研修費を主催者(日航財団)が負担
(その他費用は個人負担となります)

学内募集・選考について

募集人数：2名

応募資格：全学部全研究科学生の20歳以上の方で、社会貢献・環境問題に興味・関心を持ち、英語での講義受講、ディスカッションを行える方。

選考基準：・社会貢献・環境問題に興味・関心があること

・明るく協調性があり、健康であること

・積極的にコミュニケーションを図る意思があること

・英語の語学力(講義を理解し、ディスカッションできる程度)を有すること

応募期間：4月9日(水)～5月16日(金)17:30まで

受付場所：衣笠国際センター・BKC 国際センター

提出書類：・JAL スカラシッププログラム学内申込書

・JAL スカラシッププログラム申込書

・累積 GPA 記載の成績通知表のコピー(A4 サイズに縮小のこと、2007 年度後期のもの)

選考結果：5月28日(水)13:00

衣笠国際センター及びBKC 国際センター掲示板にて発表

その後財団による選考があります。

本プログラムの詳細につきましては、財団法人日航財団のホームページにも掲載されています。

URL <http://www.jal-foundation.or.jp/>

2008 年度 JAL スカラシッププログラム学内申込書

学部/インス		学 年	回生	学生証番号	
氏名	フリガナ		男	生年月日	19 年 月 日生 (歳)
			女	氏名ローマ字	
現住所	〒 - TEL () - 携帯 TEL () - 大学のメールアドレス: _____ 携帯メールアドレス: _____				
帰省先 (緊急時 連絡先)	〒 - 連絡先氏名: _____ TEL () - 携帯 TEL () - 昼間緊急連絡先:() - 勤務先・自宅 (印)				
英語能力	TOEFL®スコア CBT/ITP/()()点 TOEIC®スコア()点 英検()級 *いずれもあれば記入				
海外渡航歴					
その他	異文化理解セミナー・交換留学・海外スタディ・インターンシップ等の過去参加実績 あり プログラム名: _____ 年 月参加 なし				

ここに記入された個人情報、選考の際の資料および各種データの作成や国際センターおよび大学からの連絡等のため、立命館大学が使用します。

